■「ケータイ de コードレスセット」ご利用上の注意事項について

1. 無線 LAN でご使用になる場合、設置場所に注意してください。なお、次の設置条件によっては、無線 LAN の通信範囲や音声音質などに影響します。
   ○ 室内で、なるべく見通しの良い(高い)場所
   ○ 振動や傾きがなく、落下の危険がない安定した場所
   ○ 同じ周波数帯を利用したワイヤレス機器（電子レンジ等）のない場所
   その他、以下のことを考慮して設置してください。
   ○ 本製品の上に物を置いたり、本製品どうしやほかの製品と重ねて置いたりしないでください。
   ○ 電波は壁やガラスを通過しますが、金属は通過しません。
   ○ コンクリートの壁でも、金属補強材が埋め込まれていて、電波を遮断するものがあります。
   ○ ガラスの場合も、「熱線吸収ガラス」や「熱線反射ガラス」など、電波を遮断するものがあります。
   ○ 通信範囲はオープンスペースだと最も広くなりますが、倉庫の中のように大きな金属製の壁があると電波を反射することがあります。
   ○ 床にはふつう、鋼製の梁がはいっており、金属製防火材が埋め込まれていることがあります。そのため多くの場合、違う階における内線電話は通信出来ません。
2. 同じ周波数帯を利用する機器がある場合或いは将来設置された場合には、電波の干渉により本製品の無線通信が阻害され、通話できなくなる場合があります。
3. TEL ポートに接続できる機器は、プッシュボタンが付いたアナログ回線用の電話機及び G3 ファクシミリです。
4. モジュラー2 分配用コネクターなどを使って、１つのポートに複数の機器をつなぐと誤動作の原因になります。
5. E02SA の内線通話において、内線通話中に両者が通話を保留にした場合、通話が切断されます。
6. NTT のナンバー・ディスプレイサービス（有料）に対応しています。ご利用いただく場合は、「簡単ご利用ガイド」または「簡単接続ガイド」をご確認の上、「簡易設定」画面の「ナンバーディスプレイ」欄を「使用する」に変更してからご使用ください。ナンバーディスプレイ対応電話機から一般の電話機に変更する場合についても同様に設定を変更ください。設定を間違えると正しく機能しません。
7. 無線 LAN チャネルは 11ch に設定されています。お客様の使用環境において途切れなどの不具合が発生する場合には、「簡単ご利用ガイド」または「簡単接続ガイド」をご確認の上、「簡易設定」画面より、無線 LAN チャネルを変更ください。
8. 無線規格 LAN802.11a はご利用いただけません。
9. SR-53V／AP-5100VoIP（以下「本体」と言います。）の設定をむやみに変更されますと通話ができなくなることがございます。変更された結果については一切責任を負いかねますので、あらかじめご了承下さい。お客様自身が設定値を変更され、内線電話としてご利用頂けなくなった場合は、有償にて修理を受付けます。
10. 本体の設定を初期化した場合には E02SA を内線電話としてご利用頂けません。
11. 本体と E02SA の無線 LAN 関連の設定については予め設定されている為、他の本体に E02SA を接続する事は出来ません。
12. 本体の保証期間は 1 年以内になります。保証期間が経過した場合あるいは保証規約外の場合は有償修理となります。
13. 本体が故障した場合はセンドバック保守になります。修理期間は内線電話をご利用いただけません。
14. 本体を修理する場合は保証書が必要になりますので必ず保管ください。
15. 停電時には E02SA を内線電話としてご使用できません。

■「ケータイ de コードレスセット　タイプ A ベーシック」ご利用上の注意点について

1. アナログ回線（1 回線）に対応しております。接続可能な一般加入電話回線は「KDDI メタルプラス」、「NTT 東日本」及び「NTT 西日本」になります。
2. NTT 東日本及び NTT 西日本が提供する以下の回線サービスについては対応できません。
   キャッチホン、キャッチホンⅡ、キャッチホンディスプレイ、トリオホン、ネームディスプレイ、空いたらお知らせ１５９、ダイヤルイン
   ボイスワープ（※）、ボイスワープセレクト（※）　※自動転送機能（無条件転送、無応答時転送）は対応可能です
3. E02SA から外線発信した場合、「呼出中」の状態においても、E02SA のディスプレイ上では「通話中」と表示されます。ただし、課金発生は通話先が応答した時点となります。また、「呼出中」に「保留」ボタンを押すと、応答先では無音となります。
4. E02SA から外線発信を行い、相手先から通話が切断された場合、TA の種類（切断復極機能なし）によっては、E02SA でも終了キーを押す必要があります。E02SA にて終了キーを押さない場合、通話が保持された状態になりますので、外線着信が出来なくなります。
5. 外線着信時は、SR-53V に接続したアナログ電話機及び WLAN エリア内にある全ての E02SA で呼出音が鳴ります。着信方法を「代表着信」に変更したい場合には、「簡単ご利用ガイド」をご覧の上、「代表着信（200 番より順次着信）」に変更ください。代表着信に変更した場合は、必ず TEL ポートにアナログ回線用の電話機を接続ください。
6 SR-53V にアナログ一般電話回線を接続後、本体の電源を入れるだけで、接続した電話回線に対してエコーキャンセラー機能を自動で最適化します。最適化は電源を入れた後、１分間程度時間がかかる為、その間は発信しないようにお願い致します。最適化実施中の発信は出来ません。手動で最適化する場合には、電話回線のモジュラーケーブルを一度取り外し、約 30 秒以上経過後に再度接続することで自動最適化します。
7. SR-53V は通話開始時に実際の音声通話をモニタし、エコーキャンセラー機能を自動で最適化します。アナログ一般電話回線は、回線によっては音質劣化が大きい場合があります。また、E02SA からの通話開始時及び通話中に雑音やエコーが生じる場合があります。
8. 停電時でもアナログ電話機はご使用できます。なお、予めアナログ電話機のダイヤル方式の設定（電話機にあるトーンとパルスの切替）をご使用のアナログ一般電話回線の種別に設定しておいてください。
9. 停電時において、アナログ電話機で通話中に停電から復帰した際には、その段階で通話が切断されます。

■「ケータイ de コードレスセット　タイプ B プレミアム」ご利用上の注意点について

1. ISDN 回線に対応しております。接続可能な回線は「KDDI メタルプラス（BRI）」、NTT 東日本及び NTT 西日本の「INS ネット 64」または「INS ネット 64・ライト」になります。
2. NTT 東日本及び NTT 西日本が提供する以下の回線サービスについては対応できません。
   ダイヤルインサービス、INS ネームディスプレイ、フレックスホン（キャッチホン、着信転送機能、通信中転送機能、三者通話機能）
   サブアドレス通知サービス（発信時のみ利用不可）、料金情報通知サービス、通信中機器移動サービス、ユーザ間情報通知サービス
   メッセージ表示送信サービス、通話中着信通知サービス、発信専用（制御）サービス、任意チャネル着信サービス、INS なりわけサービス
3. KDDI メタルプラス（BRI）にて提供する以下の付加サービスについては対応できません。
   割込通話(キャッチホン)、ダイヤルイン、割込番号表示(キャッチホン・ディスプレイ)
3. E02SA からフリーダイヤル等に外線発信した場合、「通話中」の状態においても、E02SA のディスプレイ上では「呼出中」と表示される場合があります。
4. AP-5100VoIP の「ISDN S/T」ポートに ISDN 機器を接続した場合、接続された結果については一切責任を負いかねますので、あらかじめご了承下さい。
5. 外線着信時は、AP-5100VoIP に接続したアナログ電話機及び WLAN エリア内にある全ての E02SA で呼出音が鳴ります。着信方法を「代表着信」に変更したい場合には、「簡単接続ガイド」をご覧の上、「代表着信：300→301→201～順次」に変更ください。代表着信に変更した場合は、必ず[TEL1]ポート及び[TEL2]ポートにアナログ回線用の電話機を接続ください。アナログ電話機が 1 台の場合は、[TEL1]ポートに接続の上、「代表着信：300→201～順次」へ変更ください。
6. 6 台以上の E02SA で同時通話する場合は音質が劣化する場合があります。

■E02SA の注意事項について

1. E02SA にて以下の操作を行った場合には無線 LAN の設定が消去される為、内線電話としてご利用頂けません。
   オールリセット、メモリリセット、EZ アプリリセット、WLAN リセット、WLAN アプリ消去、遠隔オートロック（消去）
2. E02SA には左右二つのマイクが搭載されており、「au サービス」による音声通話時には左マイクを使用し、「WLAN 内線／WLAN 外線」による音声通話時には右マイクを使用しています。通話中はマイクを指などで、塞がないようご注意ください。
3. 以下の緊急電話番号へ発信した場合は、WLAN 内線／WLAN 外線発信を選択しても、au サービスによる発信になりますのでご注意ください。なお、緊急電話番号は通信モードを「WLAN シングル」または「電波 OFF モード」でも発信可能です。
   110（警察）、119 番（消防・救急）、118 番（海上保安部）
4. E02SA におけるスピードコール機能（「E02SA 取扱説明書」の４３ページ参照）は、「ケータイｄｅコードレスセット」ではご利用頂けませんので、ご注意ください。なお、即メール機能（E メール／C メール）はご利用頂けます。
5. E02SA が故障した場合、修理期間中は携帯電話を内線電話としてご利用いただけません。